

ワークの再カット手順変更のお願い

対象機種

3000 シリーズ全機種、6000 シリーズ全機種

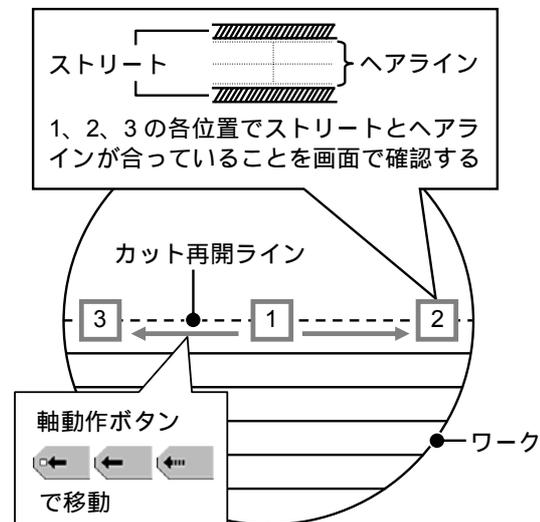
再カットとは

ワークの加工中にフルオートメーション（またはオートカット）を中止した場合に、チャックテーブル上に残った加工途中のワークを再び継続してカットする機能です。

再カット手順の変更内容

カット再開ラインをチェックするときは、顕微鏡をワークの X 方向両端に移動させながら Y 方向、および θ 方向にラインがずれていないことを確認してください。
 （従来はワーク中心付近で Y 方向のずれのみ確認）

| 新しい再カット手順（概要） |
|--|
| 加工途中のワークがチャックテーブル上にある状態でフルオートメーション（またはオートカット）再開 |
| 顕微鏡がカット再開ラインに移動装置は一時停止 |
| 作業者が軸動作ボタンで顕微鏡をワークの X 方向両端に移動させながらカット再開ラインの Y、 θ 方向のずれをチェック |
| OK なら再カット実行 NG なら再カット中止 |



カット再開ラインの Y、 θ 方向ずれチェック方法

お願い

| 取扱説明書 | 参照項 | お願い |
|---------------------------|---|---|
| 6000 シリーズ全機種のオペレーションマニュアル | B 章 2-7-1 項 [フルオートメーション中止からの再カット] (一部機種は 2-6-1 項、または 2-8-1 項) | 本書の [1. フルオートメーション中止からの再カット] の手順に変更してください。 |
| | B 章 3-3-3-3 項 [中止したラインから再カット] (一部機種は 3-3-2-3 項) | 本書の [2. オートカット中止からの再カット] の手順に変更してください。 |
| 3000 シリーズ全機種のオペレーションマニュアル | なし | 再カットを行う場合は、本書の [1. フルオートメーション中止からの再カット] および [2. オートカット中止からの再カット] の手順に従ってください。 |

お問い合わせ

本件についてのお問い合わせは、弊社営業担当またはサービス拠点までお願いいたします。

1. フルオートメーション中止からの再カット

フルオートメーション中止からの再カット手順

通 知

カット中止前と同じ条件で再カットする場合は、カット中止前に使用していたデバイスデータを選択してください。

デバイスデータを変更すると、カット中止前のカット結果と再カットした後のカット結果が異なるおそれがあります。

フルオートメーションを中止した時のワークがチャックテーブル上にあることを確認します。



単品種フルオートメーション画面 [1.0] または多品種フルオートメーション画面 [1.6] を呼び出します。



デバイスデータ No.がカット中止前に使用していたものと同じであることを確認します。



DISCO DICER SERIES
STOP

<ストップ補正>



メッセージ「G1021 表示位置からカットを続行します。よろしければ START を押してください。」が表示されます。



フルオートメーション中止からの再カット手順 (つづき)



カットを再開するラインが表示され、かつヘアラインとストリートが合っていることを画面で確認します。

ヘアラインとストリートが合っていない場合

再カット、およびフルオートメーションを中止してください。

次ページの [再カットおよびフルオートメーションの中止手順] を参照



   ボタンを押し、顕微鏡画像を X 方向にワークの端近くまで移動させながら、ヘアラインとストリートが合っていることを確認します。

・顕微鏡画像を移動させるときは    ボタンを使用してください。顕微鏡画像に直接触れて Y 方向に画像が動いた場合、ヘアラインとストリートのずれが確認できなくなります。

ヘアラインとストリートが合っていない場合

再カット、およびフルオートメーションを中止してください。

次ページの [再カットおよびフルオートメーションの中止手順] を参照



   ボタンを押し、顕微鏡画像を X 方向にワークの反対側の端近くまで移動させながら、ヘアラインとストリートが合っていることを確認します。

・顕微鏡画像を移動させるときは    ボタンを使用してください。顕微鏡画像に直接触れて Y 方向に画像が動いた場合、ヘアラインとストリートのずれが確認できなくなります。

ヘアラインとストリートが合っていない場合

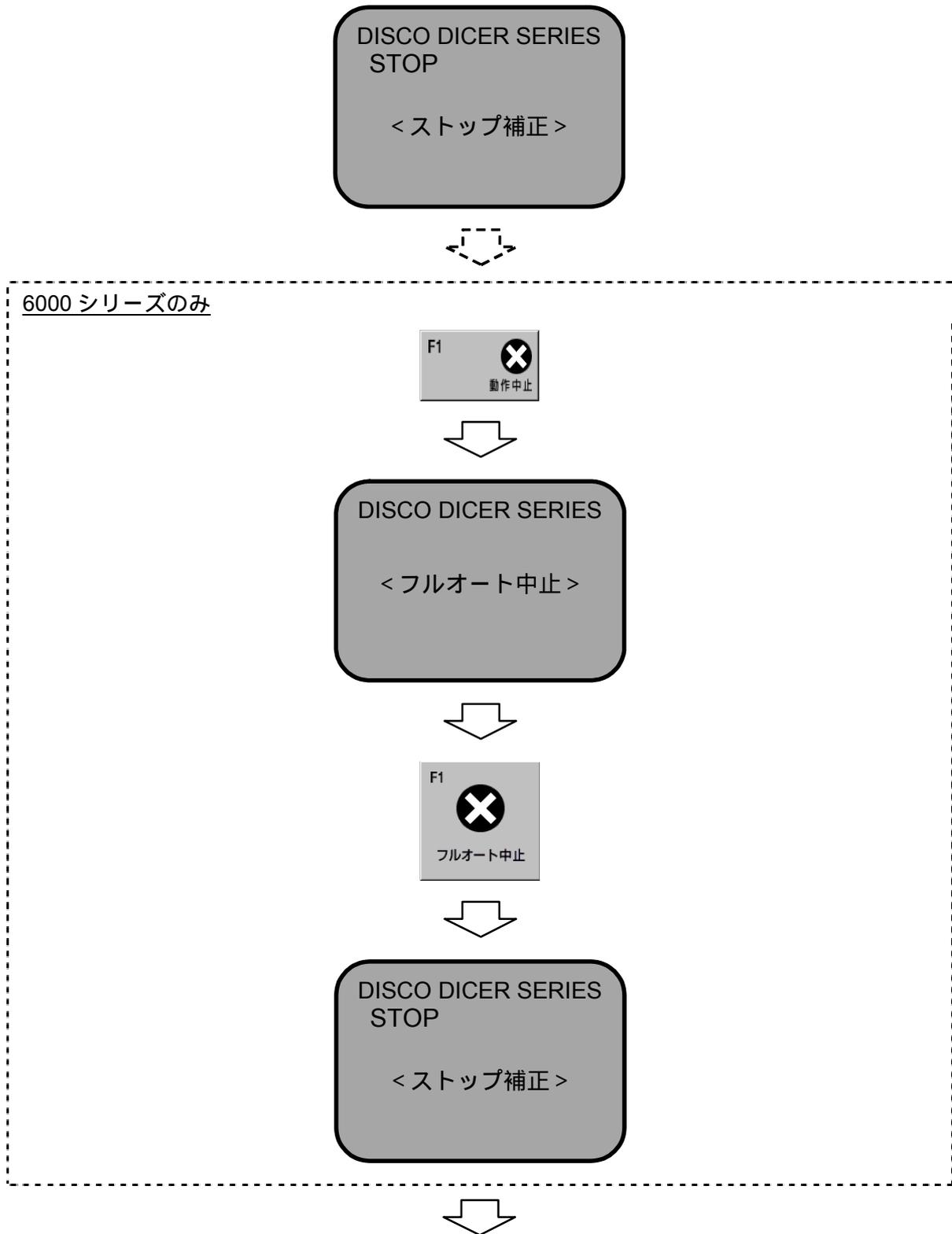
再カット、およびフルオートメーションを中止してください。

次ページの [再カットおよびフルオートメーションの中止手順] を参照



再カットが開始されます。

再カットおよびフルオートメーションの中止手順



再カットおよびフルオートメーションの中止手順（つづき）



再カット、およびフルオートメーションが中止されます。

再カットを中止したワークについて

再カットを中止したワークを再度カットするときは、セミオートカットで加工を行ってください。

2. オートカット中止からの再カット

オートカット中止からの再カット手順

通 知

カット中止前と同じ条件で再カットする場合は、カット中止前に使用していたデバイスデータを選択してください。

デバイスデータを変更すると、カット中止前のカット結果と再カットした後のカット結果が異なるおそれがあります。

カットを中止した位置からカットを再開する場合は、 ボタンを押してください。

オートカットを中止した状態のオートカット画面 [2.4] で、 ボタンを押す前に  ボタンを押すと、最初のラインからカットを再開します。

DISCO DICER SERIES
2.4
<オートカット>



チャックテーブル上に、カットを中止したワークが載っていることを確認します。



オートカット中止からの再カット手順 (つづき)



メッセージ「G1021 表示位置からカットを続行します。よろしければ START を押してください。」が表示されます。



カットを再開するラインが表示され、かつヘアラインとストリートが合っていることを画面で確認します。

ヘアラインとストリートが合っていない場合



ボタンを押して再カットを中止してください。



   ボタンを押し、顕微鏡画像を X 方向にワークの端近くまで移動させながら、ヘアラインとストリートが合っていることを確認します。

- ・顕微鏡画像を移動させるときは    ボタンを使用してください。顕微鏡画像に直接触れて Y 方向に画像が動いた場合、ヘアラインとストリートのずれが確認できなくなります。

ヘアラインとストリートが合っていない場合



ボタンを押して再カットを中止してください。



オートカット中止からの再カット手順（つづき）



   ボタンを押し、顕微鏡画像を X 方向にワークの反対側の端近くまで移動させながら、ヘアラインとストリートが合っていることを確認します。

- ・顕微鏡画像を移動させるときは    ボタンを使用してください。顕微鏡画像に直接触れて Y 方向に画像が動いた場合、ヘアラインとストリーのずれが確認できなくなります。

ヘアラインとストリートが合っていない場合



ボタンを押して再カットを中止してください。



再カットが開始されます。

再カットを中止したワークについて

再カットを中止したワークを再度カットするときは、セミオートカットで加工を行ってください。
